

II

計画策定の方向性

「2025年西区の 将来像」とその実現に向けて

2025年(平成37年)の西区の将来像

計画のメインテーマ

美しいまち西区 新しい田園都市をめざして

西区の特色である自然に恵まれた緑豊かなまちなみを保ち、農村地域、ニュータウン、産業団地がそれぞれの魅力を活かし、相互の交流と連携を通じて、区民が安心して、健康に、共に暮らせるまちをめざします。



将来像実現に向けた2015年度までの取り組み

西区計画

西区計画は、2025年(平成37年)の将来像実現に向けて、2015年度(平成27年度)までの今後5か年のまちづくりの目標を区民と行政が共有し、共に取り組んでいくための指針です。

取り組みの骨子

区の個性や地域の特性に配慮し、「安全・安心」、「健康・福祉」、「交流・共生」を軸(=キーワード)に、農業、伝統文化といった地域資源を活かし、恵まれた自然環境と新しい市街地の調和をめざしたまちづくりを進めます。

役割分担

計画にもとづく事業の実施にあたっては、区民と行政が担う役割を明確化し、両者がお互いの役割を尊重しながら共通の目標に向かって取り組みます。
住民と行政機関が協力して行うことによって、いっそうの効果が期待できる事業については、協働と参画により進捗を図っていきます。

概念図

